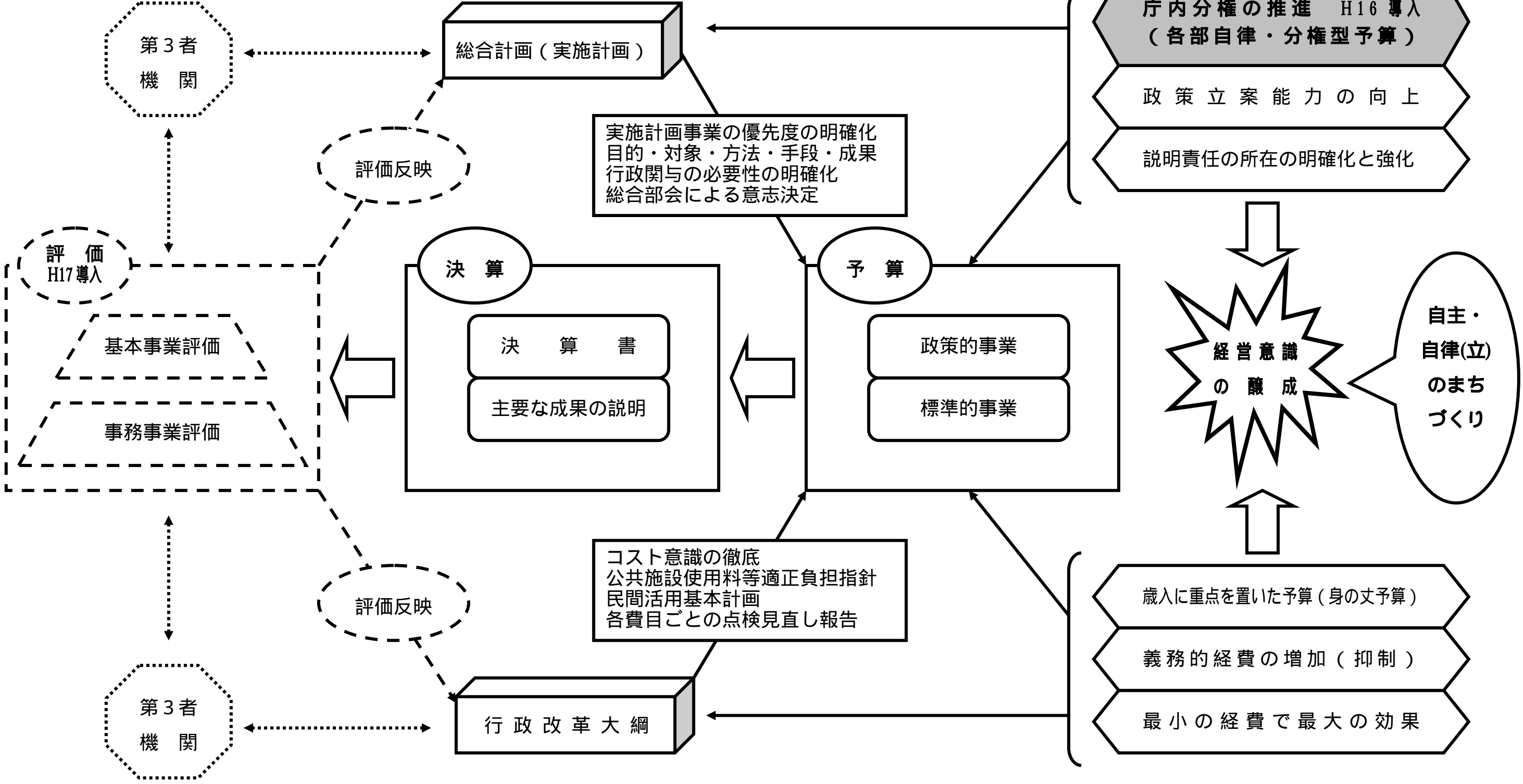


平成16年度
予算編成のポイント

$$\begin{matrix} \text{財源総額} \\ \text{(配分可能財源)} \end{matrix} - \begin{matrix} \text{標準的事業経費} \\ \text{(義務的経費)} \end{matrix} - \begin{matrix} \text{実施計画優先経費} \\ \text{(A・B・ランク)} \end{matrix} = \begin{matrix} \text{各部自律・分権型経費} \\ \text{(各部の裁量による調整経費)} \end{matrix}$$



第三者
機関

総合計画(実施計画)

- 庁内分権の推進 H16 導入
(各部自律・分権型予算)
- 政策立案能力の向上
- 説明責任の所在の明確化と強化

実施計画事業の優先度の明確化
目的・対象・方法・手段・成果
行政関与の必要性の明確化
総合部会による意志決定

評価反映

決算

決算書
主要な成果の説明

予算

政策的事業
標準的的事业

経営意識
の醸成

自主・
自律(立)
のまち
づくり

評価
H17 導入

基本事業評価
事務事業評価

コスト意識の徹底
公共施設使用料等適正負担指針
民間活用基本計画
各費目ごとの点検見直し報告

評価反映

行政改革大綱

- 歳入に重点を置いた予算(身の丈予算)
- 義務的経費の増加(抑制)
- 最小の経費で最大の効果

第三者
機関